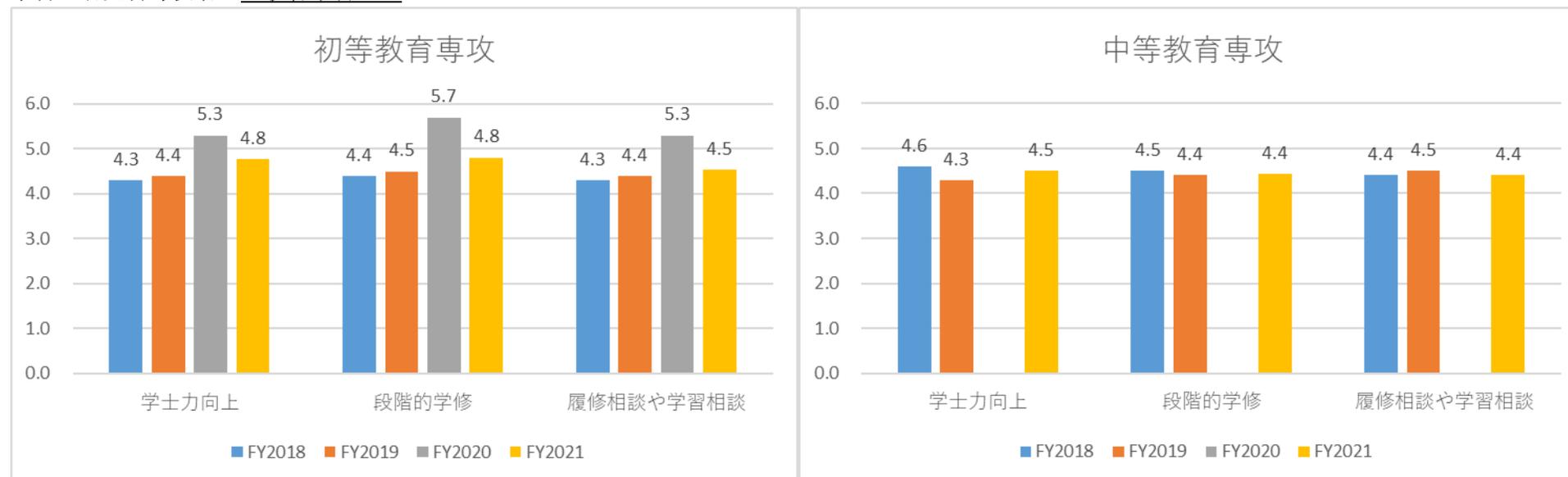


2021年度 教育課程編成・実施の方針に照らした教育の取組の適切性に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの姿勢ふり返り（学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針）」のデータを活用した検証です。各学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 教育学科



(2018年度 n=385, 2019年度 n=343, 2020年度 n=6, 2021年度 n=174)

(2018年度 n=62, 2019年度 n=57, 2020年度 n=0, 2021年度 n=27)

- ・2021年度の回答者は、2020年度より増加したが、2019年度までの約半数にとどまり、コロナ禍等の影響により回答の促しが足りなかった可能性が考えられる。
- ・2019年度までの回答者は、6割以上が1年生なのに対し、2021年度は、1年生が約4割、2～4年が2割前後となった。
- ・全般に、1～6点の配点の4点以上が維持されており、学生は、ほぼ適正にカリキュラムに取り組んでいる可能性が高い。2021年度は、初等教育専攻で2019年度よりもやや増加、中等教育専攻ではほぼ同等の結果が示された。

2021年度 入学者受入れの方針に照らした大学入学者選抜の取組の適切性に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの姿勢ふり返り（学科／研究科専攻の入学者受入れの方針）」のデータを活用した検証です。学科の入学者受入れの方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記の URL）をご覧ください。

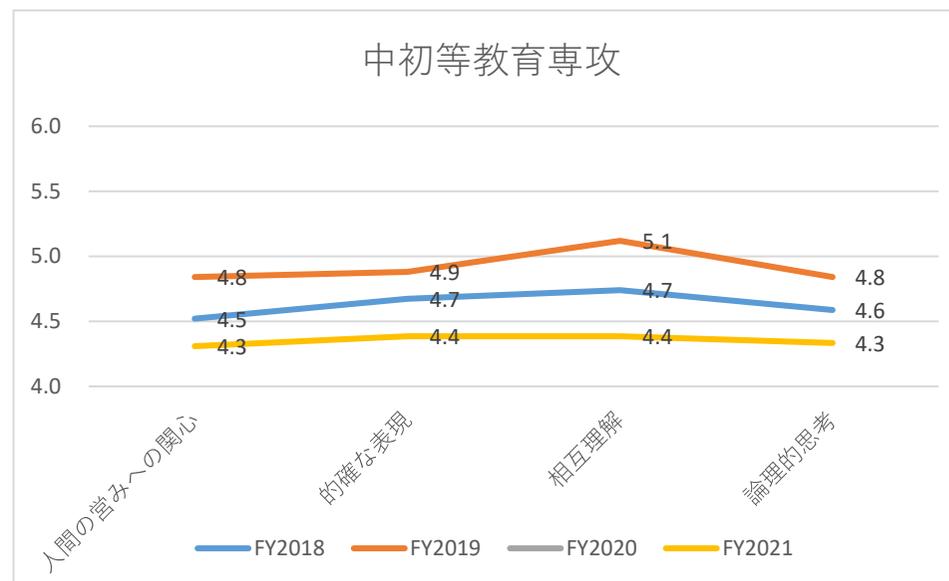
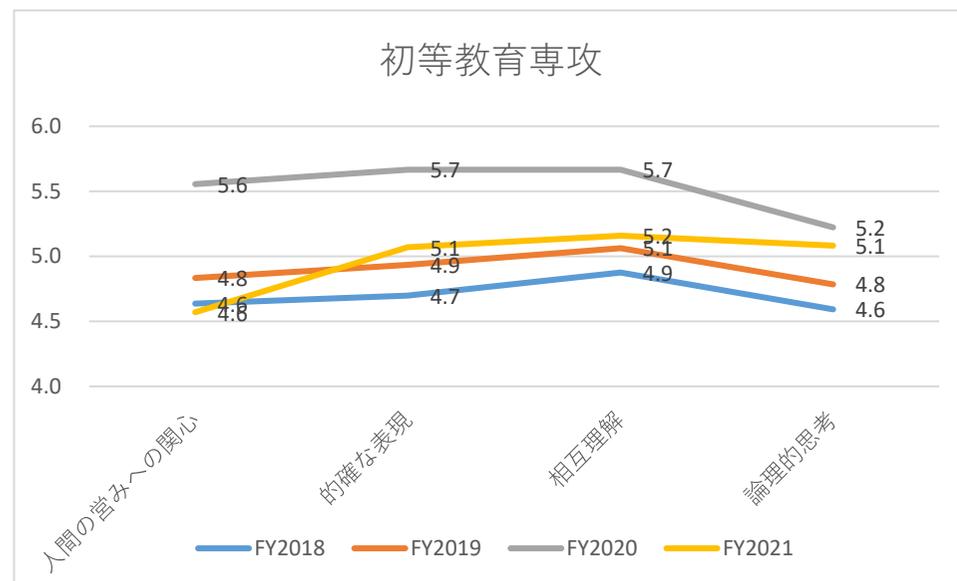
<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 教育学科

2021年度の年度後半の回答者数は90人（初等：75人、中等15人）で、コロナ禍等の影響により回答の促しが足りなかった可能性が考えられる。

全ての項目で3以下だった学生は、2018年度、2019年度、2020年度、および2021年度で、それぞれ、265名中5名（1.9%）、233名中4名（1.7%）、9名中0名（0%）、および90名中2名（2.2%）であった。回答者の少なかった2020年度を除き、概ね一定の低値が維持されている。

平均値の比較では、いずれの年度も相互理解の得点が上位となる傾向を認め、本学学生の特性、あるいはリエゾンゼミ I 等の講義の効果である可能性が考えられる。



2021年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）に照らした学修成果に関する検証

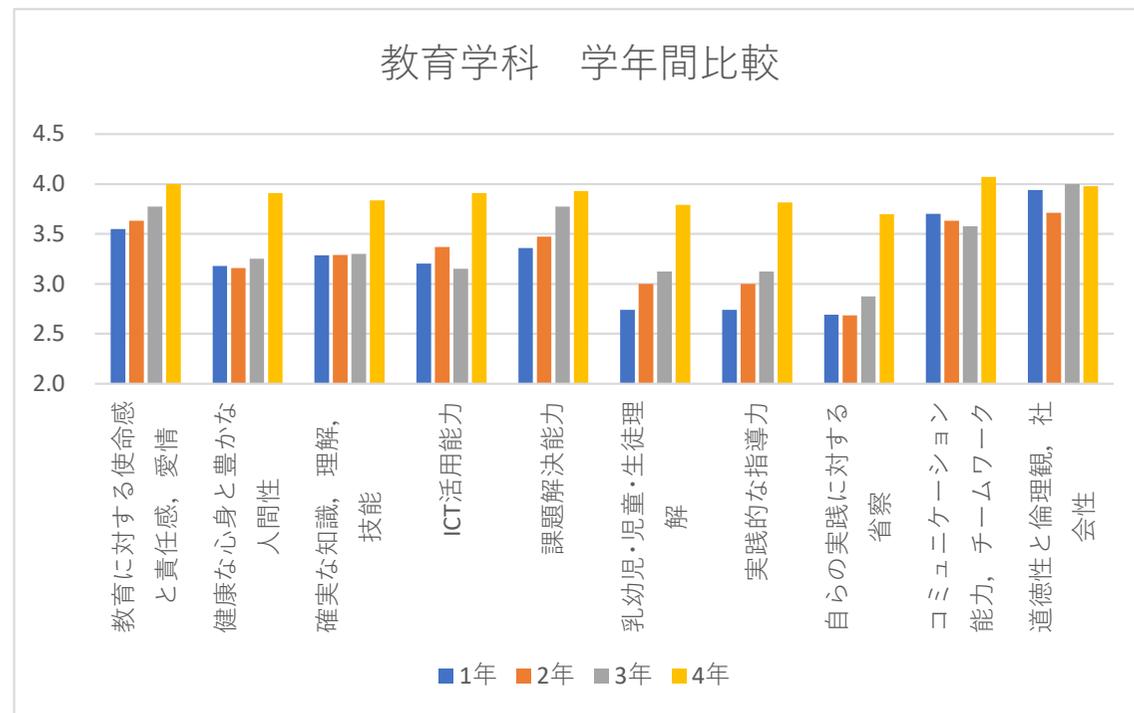
マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学修成果の把握（学科／研究科専攻の学位授与の方針）」のデータを活用した検証です。

各学科・研究科専攻の学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）については、本学ホームページの「教育方針」（下記の URL）をご覧ください。

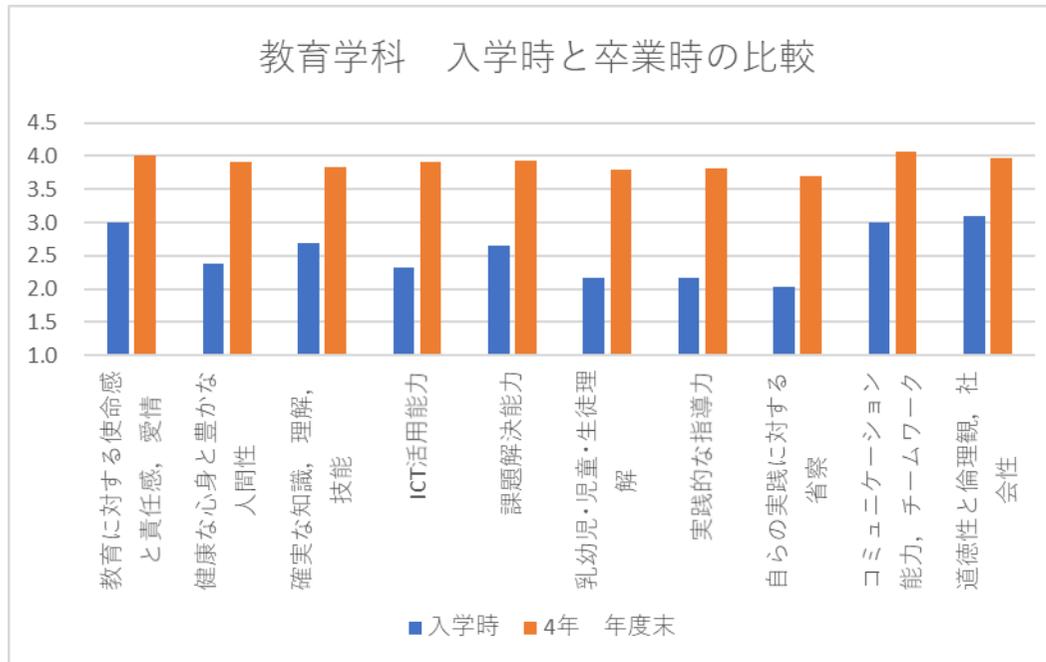
<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 教育学科

今年度、回答者は年度始めが 400 人、年度終わりが 205 人となった。年度始めは回答者の 6 割が 1 年で、年度終わりは 4 割が 1 年、残りの学年が各約 2 割の回答者を占めた。①学年間の比較、②入学時と卒業時の比較による学修成果の評価、③前年度との比較の中で、③は前年度の回答者数が 9 人のみと少ないため解析を取りやめ、①と②の結果を以下に示す



「道徳性と倫理観、社会性」は学年間の差が認められず、概ね 4 弱であるが、その他の項目は学年が上がるとともに増加する傾向を示すものが多く、特に 4 年生は全ての項目で最高値を示した。



2018年4月の入学者の入学時の結果と、同じ学年の卒業時（2021年度年度末）の比較が上図である。全項目で1～2ポイント以上増加し、学位授与の方針に従った教育がなされたものと考えられる。